

# TAYOR



VOL. 05 JAN, 2026  
(毎月第1週発行)

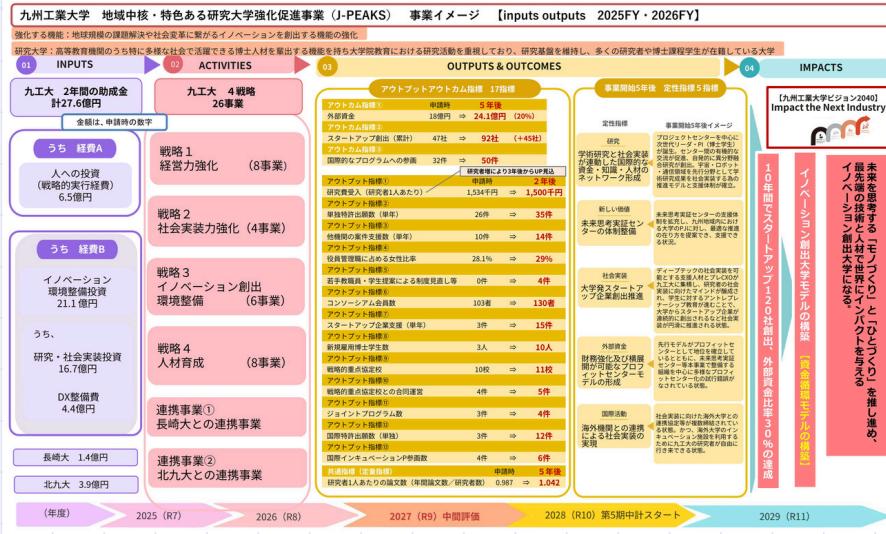


# 謹賀新年

2026



九州工業大学J-PEAKS事業の全体像(イメージ) 2025年度・2026年度版



現在、人事院では公務員の兼業制度見直しを検討しています。兼業できるようにすることで「職場の魅力アップ」「多様な経験の本業への活用」を狙っているようです。「越境人材が組織や社会を変える」と言われて久しいですが、大学人にとっても2026年は副業元年になりそうです。J-PEAKS事業は対面の会議が多いです。人と人が会うことを強制し大学間連携や越境人材の育成を狙っており(たぶん)、うまい仕組みだと感心します。私も最近、出張先で時間があれば、地元就職促進や町おこしなど地域イベントにも参加するようにしています。2026年は、たくさんの境界を超えて、課題解決に貢献できる越境人材を目指します！



MIYAKE  
リエゾン  
のつぶやき...

12月10日 安浦サポーターとの  
第6回個別打ち合わせを行  
いました。

サイトビジットの振り返りと事業の進捗について意見交換を実施。

詳しくはこちら  
経営戦略室 Xへ

## 2 R8年度の交付請求(R8年度の事業計画)とR7年度の実施状況報告づくりが始まっています。

 交付条件や様式はこちら  
日本学術振興会の  
ウェブページへ